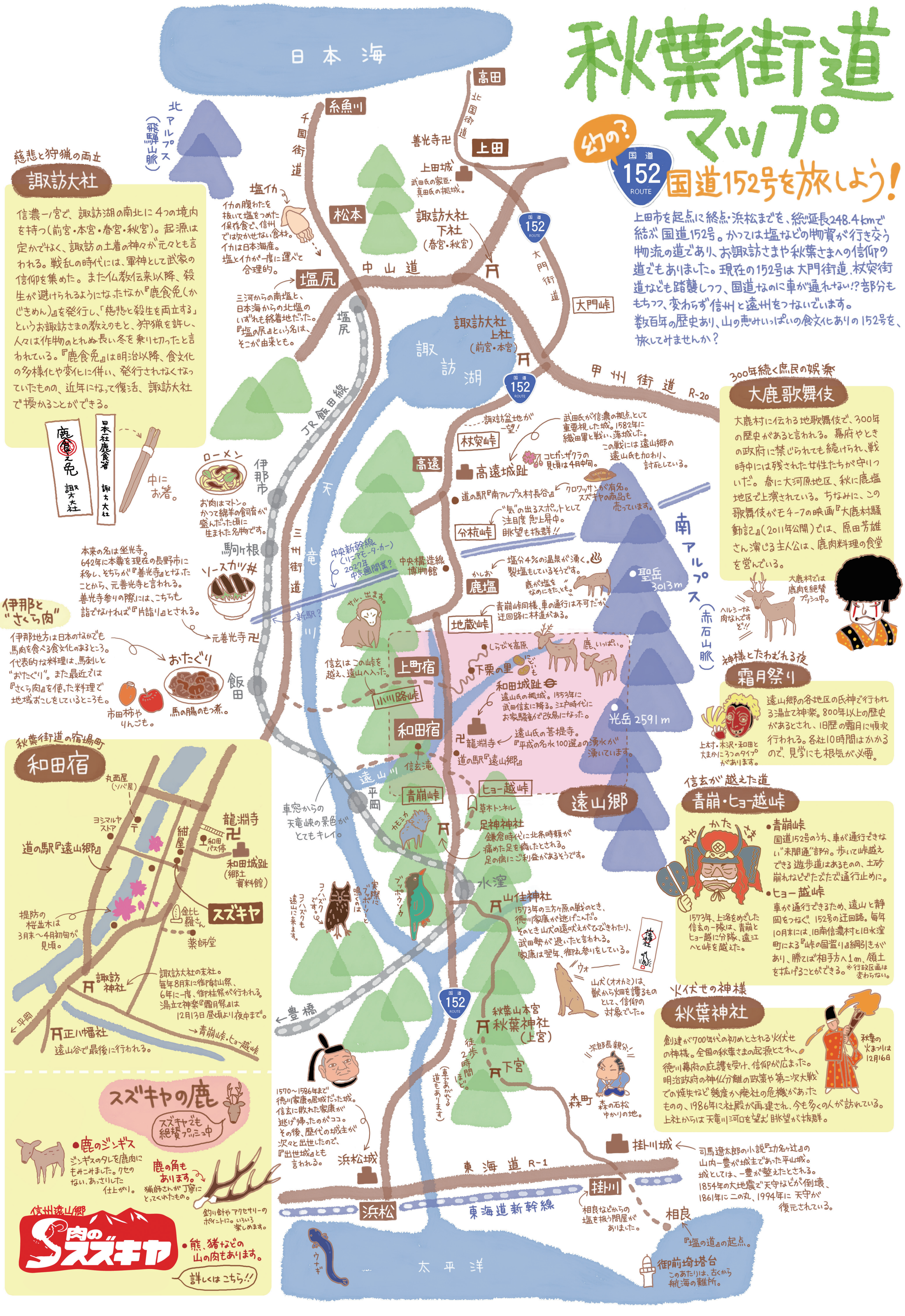
秋葉街道マップ

幻の？

国道152号を旅しよう！

上田市を起点に終点・浜松までを、総延長248.4kmで結ぶ国道152号。かつては塩などの物資が行き交う物流の道であり、お諏訪さまや秋葉さまへの信仰の道でもありました。現在の152号は大門街道、杖突街道なども踏襲しつつ、国道なのに車が通れない!?部分ももちつつ、変わらず信州と遠州をつないでいます。
数百年の歴史あり、山の恵みいっぱいの食文化ありの152号を、旅してみませんか？


日本海
北アルプス（飛騨山脈）
糸魚川
千国街道
高田
北国街道
善光寺
上田
上田城
松本
塩イカ
塩尻
中山道
諏訪大社 下社（春宮・秋宮）
国道 152 ROUTE
大門街道
大門峠
諏訪大社 上社（前宮・本宮）
諏訪湖
甲州街道 R-20
JR飯田線
杖突峠
高遠
高遠城址
道の駅『南アルプス村長谷』
分杭峠
伊那市
ローメン
天竜川
三州街道
駒ヶ根
ソースカツ丼
中央新幹線（リニアモーターカー）2027年中京圏開業？
新駅？
中央構造線博物館
かしお 鹿塩
地蔵峠
南アルプス（赤石山脈）
聖岳 3013m
光岳 2591m
サル、出ます。
元善光寺
おたぐり
飯田
上町宿
小川路峠
しらびそ高原
下栗の里
にどいも
鹿、いっぱい。
和田城址
和田宿
龍淵寺
道の駅『遠山郷』
信玄滝
遠山川
平岡
青崩峠
ヒョー越峠
草木トンネル
遠山郷
足神神社
カモシカ
水窪
山住神社
ブッポウソウ
ウォー
豊橋
秋葉山本宮 秋葉神社（上宮）
徒歩2時間ほど。
（車であがれる道もあります）
下宮
次郎長親分！
森町
浜松城
東海道 R-1
浜松
掛川
掛川城
東海道新幹線
相良
太平洋
ウナギ
御前崎塔台
鹿食之免 諏方大社
日本一社鹿食箸 諏方大社
中にお箸。
おやかたさま
秋葉の火まつりは12月16日

イカの腹わたを抜いて塩をつめた保存食で、信州では欠かせない食材。イカは日本海産。塩とイカが一度に運べて合理的。

三河からの南塩と、日本海からの北塩のいずれも終着地だった。『塩の尻』という名は、そこが由来とも。

武田氏の家臣・真田氏の拠城。

諏訪盆地が一望！

武田氏が信濃の拠点として重要視した城。1582年に織田軍と戦い、落城した。この戦には遠山郷の遠山氏も加わり、討死している。

コヒガンザクラの見頃は4月中旬。

クロワッサンが有名。スズキヤの商品も売っています。

"気"の出るスポットとして注目度急上昇中。眺望も抜群!!

塩分4%の温泉が湧く。製塩もしているそうです。

"鹿が塩をなめにきた"とも。

青崩峠同様、車の通行は不可だが、迂回路に林道がある。

お肉はマトン。かつて綿羊の飼育が盛んだった頃に生まれた名物です。

本来の名は坐光寺。642年に本尊を現在の長野市に移し、そちらが『善光寺』となったことから、元善光寺と言われる。善光寺参りの際には、こちらも詣でなければ『片詣り』とされる。

信玄はこの峠を越え、遠山へ入った。

和田城址：遠山氏の拠城。1553年に武田信玄に降る。江戸時代にお家騒動で改易になった。

龍淵寺：遠山氏の菩提寺。『平成の名水100選』の湧水が湧いています。

車窓からの天竜峡の景色がとてもキレイ。

足神神社：鎌倉時代に北条時頼が痛めた足を癒したとされる。足の病にご利益があるそうです。

実際にブッポーソーと鳴くのはコノハズクです。コノハズクも遠山に来ます。

山住神社：1573年の三方ケ原の戦のとき、徳川家康が逃げこんだ。そのとき山犬の遠吠えがひびきわたり、武田勢が退いたと言われる。家康は翌年、御礼参りをしている。

山犬（オオカミ）は、獣から畑を護るものとして、信仰の対象でした。

森の石松ゆかりの地。

浜松城：1570〜1586年まで徳川家康の居城だった城。信玄に敗れた家康が逃げ帰ったのがココ。その後、歴代の城主が次々と出世したので、『出世城』とも言われる。

掛川城：司馬遼太郎の小説『功名が辻』の山内一豊が城主であった平山城。城としては、一豊が整えたとされる。1854年の大地震で天守などが倒壊、1861年に二の丸、1994年に天守が復元されている。

相良などからの塩を扱う問屋がありました。

相良：『塩の道』の起点。

御前崎塔台：このあたりは、古くから航海の難所。

慈悲と狩猟の両立

諏訪大社

信濃一ノ宮で、諏訪湖の南北に4つの境内を持つ（前宮・本宮・春宮・秋宮）。起源は定かでなく、諏訪の土着の神々が元々とも言われる。戦乱の時代には、軍神として武家の信仰を集めた。また仏教伝来以降、殺生が避けられるようになったなか『鹿食免（かじきめん）』を発行し、「慈悲と殺生を両立する」というお諏訪さまの教えのもと、狩猟を許し、人々は作物のとれぬ長い冬を乗り切ったと言われている。『鹿食免』は明治以降、食文化の多様化や変化に伴い、発行されなくなっていたものの、近年になって復活、諏訪大社で授かることができる。

伊那と"さくら肉"

伊那地方は日本のなかでも馬肉を食べる食文化のあるところ。代表的な料理は、馬刺しと"おたぐり"。また最近では『さくら肉』を使った料理で地域おこしをしているところも。

馬の腸のもつ煮。

市田柿やりんごも。

300年続く庶民の娯楽

大鹿歌舞伎

大鹿村に伝わる地歌舞伎で、300年の歴史があると言われる。幕府やときの政府に禁じられても続けられ、戦時中には残された女性たちが守りついだ。春に大河原地区、秋に鹿塩地区で上演されている。ちなみに、この歌舞伎がモチーフの映画『大鹿村騒動記』（2011年公開）では、原田芳雄さん演じる主人公は、鹿肉料理の食堂を営んでいる。

大鹿村では鹿肉を絶賛プッシュ中。

ヘルシーな肉なんですぞ!!

神様とたわむれる夜

霜月祭り

遠山郷の各地区の氏神で行われる湯立て神楽。800年以上の歴史があるとされ、旧暦の霜月に順次行われる。各社10時間はかかるので、見学にも根気が必要。

上村・木沢・和田と大まかに3つのタイプがあります。

信玄が越えた道

青崩・ヒョー越峠

- **青崩峠**
  国道152号のうち、車が通行できない"未開通"部分。歩いて峠越えできる遊歩道はあるものの、土砂崩れなどでたびたび通行止めに。
- **ヒョー越峠**
  車が通行できるため、遠山と静岡をつなぐ、152号の迂回路。毎年10月末には、旧南信濃村と旧水窪町による『峠の国盗り』綱引きがあり、勝てば相手方へ1m、領土を拡げることができる。※行政区画は変わらない。

1573年、上洛をめざした信玄の一隊は、青崩とヒョー越に分隊、遠江へと峠を越えた。

火伏せの神様

秋葉神社

創建が700年代の初めとされる火伏せの神様。全国の秋葉さまの起源とされ、徳川幕府の庇護を受け、信仰が広まった。明治政府の神仏分離の政策や第二次大戦での焼失など幾度か廃社の危機があったものの、1986年に社殿が再建され、今も多くの人が訪れている。上社からは天竜川河口を望む眺望が抜群。

秋葉街道の宿場町

和田宿

丸西屋（ソバ屋）
ヨシマルヤストア
道の駅『遠山郷』
紺屋
龍淵寺
和田バス停
和田城址（郷土資料館）
スズキヤ
金比羅さん
薬師堂
諏訪神社
←平岡
正八幡社
→青崩峠・ヒョー越峠

提防の桜並木は3月末〜4月初旬が見頃。

諏訪神社：諏訪大社の末社。毎年8月末に御射山祭、6年に一度、御柱祭が行われる。湯立て神楽『霜月祭』は12月13日昼頃より夜中まで。

正八幡社：遠山谷で最後に行われる。

スズキヤの鹿

スズキヤでも絶賛プッシュ中

- 鹿のジンギス
  ジンギスのタレを鹿肉にもみこみました。クセのない、あっさりした仕上がり。

鹿の角もあります。猟師さんが丁寧にとってくれたもの。

釣り針やアクセサリーのポイントに。いろいろ楽しめます。

信州遠山郷 肉のスズキヤ

- 熊、猪などの山の肉もあります。

詳しくはこちら!!